

d, 会場・人員

管内	会場	出席すべき人員	出席人員
信夫	福島第四小学校	298	283
伊達	保原中学校 保原公民館	118	118
安達	二本松小学校	119	119
安積	金透小学校	185	183
岩瀬	須賀川第一小学校	97	95
田村	三春小学校	121	112
西白	白河中央中学校	71	71
東白	棚倉小学校	96	96
石川	石川中学校	134	133
南会	田島中学校	98	91
北会	日新小学校	154	152
耶麻	喜多方第一中学校	119	119
両沼	坂下小学校	118	115
石城	平第一中学校 平第一小学校	314	312
双葉	富岡第一中学校	137	136
相馬	原町第一小学校	150	149
計	18 会場	2,329	2,284

e, 講師

文部省主催「和昭34年度北海道・東北地区中学校教育課程研究協議会」に参加したもの 62名

f, 参加者

県内国公私立の中学校の校長および教員の約 2分の 1 を対象とした。

f, 研究協議会の運営

- (1) 全体会と全部に分けた。
- (2) 全体会は、一般（教育課程一般・特別教育活動・学校行事等を含む。）と道徳について 1日間実施した。
- (3) 部会は 8部会とし、第一類（社会、数学、美術、音楽）第二類（国語、理科、保健体育、外国語）に分け、参加者は各類について一つずつの部会に所属（各人が二つの部会に参加）し、それぞれ 1日間ずつ実施した。

h, 日程（例）

時刻 月日	九、 〇〇	一、 二、 三、 四、	二、 三、 四、 五、	三、 四、 五、 六、	三、 四、 五、 六、
第 1 日	開 会 式	全 体 会		全 体 会	
第 2 日	部 会 （第 1 類）			部 会 （第 1 類）	
第 3 日	部 会 （第 2 類）			部 会 （第 2 類）	閉 会 式

i, 実施状況

坂下会場においては、教組等による受講阻止の動きが見られたので、第 1 日のみ会場を坂下一中に変更した。田島・喜多方会場においては、教組代表と主催者側とが話合った。

その他の会場では、会場前でパンフレットやチラシ等が教組の手で配られた程度であった。いずれも研究協議会には支障を来たことなく、予定どおり終了した。

E 昭和34年度福島県中学校教育課程（技術・家庭）研究協議会について

a, 目的

中学校の教育課程の改訂による技術・家庭科の新設に伴い、その趣旨の徹底と担当教員の資質の向上、とくに基礎的技術の研修をはかることを目的として行われた。

b, 主催

文部省、福島県教育委員会、福島県中学校長会、福島県職業・家庭科研究会、会場高等学校

c, 期 日

昭和34年 7月29日～ 8月16日

男子12日間、女子 4日間

d, 会場・人員・会期

会 場	男女 向別	受講予 定者数	受講 者数	期 間
福島工業高校	男 女	51 49	50 49	8.4～8.16 8.16～8.19
小高農工高校	男 女	47 44	47 44	7.30～8.11 8.3～ 8.6
郡山工業高校	男 女	51 51	51 51	8.4～8.16 7.31～ 8.3
平工業高校	男 女	50 50	49 50	8.6～8.18 7.29～ 8.1
会津工業高校	男 女	95 55	95 55	7.29～8.10 8.7～8.19 8.10～8.13
合計 会場数 5	男 6組 女 5組	543	541	

e, 講師

文部省主催「昭和34年度北海道・東北地区中学校教育課程（技術・家庭）研究協議会」に参加した者16名

f, 参加者

県内国公私立の中学校の職業・家庭科担当教員の約 3分の 1 を対象とした。

g, 日程・内容

日程

第 1 日	8.30～9.00開講式 9.00～ 12.00講義及び実習 13.00～ 16.30講義及び実習
第 2 日～第 12 日 （女子は第 3 日目）	9.00～ 13.00講義及実習 13.00～ 16.30講義及び実習
第 12 日 （女子は第 4 日目）	9.00～ 12.00講義及び実習 13.00～ 16.00講義及び実習 16.00～ 16.30閉講式

講義内容